



特別展

# 学んで、旅して、たのしむ 浮世絵

広重美術館  
コレクション



2023

前期 9.2(土)▷10.1(日)

後期 10.4(水)▷10.29(日)

会場 石巻市博物館 企画展示室 (マルホンまきあーとテラス内)  
開館時間 9:00—17:00 (入館は16:30まで)  
休館日 月曜日 (祝日の場合は翌日休館)、10/3 展示替え休館 (常設展示室のみ通常通り開館)  
観覧料 一般800円 高校生600円 小中学生400円  
※上記料金で常設展も観覧できます ※20名以上の団体は2割引

## 石巻市博物館

〒986-0032 宮城県石巻市開成 1-8 TEL.0225-98-4831  
企画・監修 広重美術館 / 共催 米沢市上杉博物館  
後援 tbc 東北放送、**ニッポン放送**、kbb 東日本放送、**山形放送**、**NHK** 仙台放送局、河北新報社、三陸河北新報社 (石巻かほく)、石巻日日新聞社、ラジオ石巻 FM76.4、一般社団法人石巻観光協会、一般社団法人石巻圏観光推進機構





# 学んで、旅して、たのしむ浮世絵



歌川広重（一七九七〜一八五八）は、四季折々の日本の風景、草花や愛らしい小動物、その土地に生きる人々の暮らしなどを抒情豊かに描いた浮世絵師です。代表作である「東海道五拾三次之内」「名所江戸百景」をはじめ、数多く描いた江戸や諸国の名所風景画は、当時から人気を得たのももちろんのこと、今なおその魅力を失うことなく多くの人々に愛されています。

そんな江戸の庶民に親しまれ、気軽に楽しまれてきた浮世絵ですが、月日は流れ、今を生きる私たちには浮世絵に描かれているものは何なのか、そもそも浮世絵とはどういうものなのかすぐには解らないことも多くなっています。

本展覧会では、広重美術館（山形県天童市）が収蔵する初代から五代までの歌川広重の作品を通して、浮世絵の見方や見どころを学び、広重が描く東海道や諸国を旅しながら、江戸っ子に愛された浮世絵の魅力に迫ります。また、石巻市博物館のテーマである「大河と海」にあわせて、清々しく雄大な水辺の風景も数多く展示します。どうぞご覧ください。



1 本朝三景之内 陸奥松島風景／初代広重（後期） 2 吉野之桜 龍田川の紅葉（天童広重）／初代広重（前期）  
3 名所江戸百景 大はしあたけの夕立／初代広重（後期） 4 東海道五拾三次之内 箱根 湖水図／初代広重（前期）  
5 トウキョウシナガワテツダウジョウキハッサノツ／三代広重（後期）



## 関連企画

講演会「学んで、旅して、たのしむ浮世絵」  
9月9日① 13:30~15:00

講師／梅澤美穂（広重美術館副館長・学芸員）  
場所／マルホンまきあーとテラス 小ホール  
予約不要、参加無料、定員300名

ワークショップ「浮世絵版画摺実演・体験」  
9月30日① 10:00~／② 14:00~

講師／アダチ伝統木版画技術保存財団  
場所／マルホンまきあーとテラス 創作室  
見学無料／摺体験は要予約で先着各回10名

ワークショップ「バーチャル美術館体験会」  
10月15日① 10:30~／② 14:00~

場所／マルホンまきあーとテラス アトリエ  
参加無料、要予約で先着各回10名

※申込は9月2日（土）から電話にて受付



## アクセス

### 公共交通をご利用の場合

- 仙台駅→石巻駅  
電 車：JR仙石東北ライン  
仙台駅1~6番ホームから乗車で約60分  
JR仙石線 仙台駅9~10番ホームから乗車で約85分  
高速バス：ミヤコーバス  
仙台駅前 西口エデン前21番乗り場から乗車で73分

- 石巻駅→マルホンまきあーとテラス  
タクシー：石巻駅前タクシー乗り場から車で約10分  
路線バス：石巻駅前3番乗り場から石巻専修大学線に乗車で13分  
総合運動公園（石巻）下車徒歩約2分

### お車で越しの場合

- 三陸自動車道 石巻女川ICより約5分 駐車場無料（347台）

